コミュニティ協議会広報誌



No.37号

発行人:山崎 明 新潟市江南区細山401 令和5年2月発行

会長あいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年も当協議会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の為、完全復帰と言うわけにはいきませんでしたが、すごぼりの桜まつり、買い物支援、防災訓練、文化祭等、皆様方からのご協力のもと実施することができました。今年も住み良い郷土を目指し三密を避けながら活発に事業展開をしていきたいと思っております。「公共施設のこれから」を考えるワークショップ等も始まりました。より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。あわせて皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

区 長 懇 談 会

10月7日に当協議会と江南区長の懇談会が開催されました。「区長と直に懇談する機会を大切にしたい」という加入団体の要望を踏まえ、大江山農村環境改善センターで対面での開催となりました。

地 域 課 題	回 答
ゆきよし跨線橋と	交通量の多い重要な橋梁であり、大
北山跨線橋の耐震	規模な地震対策として落橋防止装置
対策について	が設置されている。定期点検を実施
	し、適切な維持管理を行う。
県道16号線拡幅の	地権者の理解が得られるよう引き続
用地確保について	き粘り強く交渉を進めて行く。
公共施設の再編に	老朽化する施設が増えており、将来
ついて	世代の負担を減らしながら効率的に
	管理、利活用する必要がある。地域
	の意見を伺いながら再編を検討して
	V, C °
改善センターのエ	利用しやすい1階の利用も考えてい
レベーター設置に	ただきたい。利用しやすい施設に必
ついて	要な機能も施設再編に含めて皆様と
	一緒に考えていく。
通学路の安全対策	信号を所管する江南警察署に状況を
について	伝えた。事故が頻発している箇所で
	対策を検討しているとのこと。
大淵小学校の通学	横断歩道を所管する江南警察署に状
路に横断歩道を設	況を伝えた。前後に横断歩道がある
置	ことから現時点設置できないため、
	近くの横断歩道の利用をお願いした
	いとのこと。



昨年4月に着任された坂井玲子江南区長は、「地域の皆様と連携をさらに深め、より良い江南区を目指します」とあいさつ。

新型コロナウイルスの感染予防のため限られた時間でしたが、区長から前向きな回答をいただきました。



防災訓練を実施

10月2日に大江山地区自主防災会主催の防災訓練を今回は大江山中学校で行いました。訓練内容は新潟県下越地域を震源とした直下型地震が発生、新潟市内で震度6強を記録したため避難所開設の指示が発令された想定です。

避難所運営委員会が設立されている大淵小、丸山小、大江山中のうち、今回は大江山中学校に設営する訓練です。中学校を避難所とする自治会委員が運営に参加し、丸山小学校と大淵小学校を避難所とする参加者は、段ボールベッド設置訓練と食料配布訓練、応急手当訓練、初期消火訓練に参加しました。なお、新型コロナウイルス感染予防対策として参加人数を制限した訓練としました。





避難所運営委員会の必要性と運営班の役割を理解する訓練です。**いざと言う時に助け合える地域**を目指して訓練を行っています。

丸山小学校が避難所となっている横越地区の駒込、藤山、うぐいす1、うぐいす2の4自治会の運営委員からも訓練に参加していただきました。



令和3年6月より大渕自治会や三百地自治会で行っていた買い物送迎の取り組みは、地域の皆様からの要望が大きくエリアを広げています。

令和4年11月には、江口自治会で体験乗車会を実施し、参加者は両手いっぱいに買い物を楽しまれていました。今後は本格運行に向けて進めて行きます。また、運転ボランティアやご協力を頂きました地域の団体の皆様、誠にありがとうございました。



運転ボランティア募集中!! ボランティアに参加できる方 ぜひご連絡ください!

安全マップ・子ども110番の家の見直し



コミ協役員で地域を回り、子ども110番の家に協力していただける店舗や会社を訪問し、皆さんから快諾をいただきました。

大淵小学校区では7件から15件に丸山小学校区では8件から26件に

いざと言う時に駆け込める場所が増え、また見守りの 目が増えたことにより安心して歩く事ができそうです。 ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

丸山小脇地下道に非常警報装置を設置



キケン!

と感じたら 非常警報装置の ボタンを押す

外の赤色灯が発光し 大きなサイレンが鳴る



警報に気づいた方は至急下記に連絡を!警察 110番大江山コミ協025-288-5388

地域みんなで子どもたちの安全を守っていきましょう!!

公共施設のこれから

大江山地域の身近な公共施設のこれからの運営や維持ついて、コミ協・自治会役員や公募で選ばれた住民37人による議論をはじめました。

新潟市の人□減や老朽化する施設への対応が迫られています。現在の公共施設とサービスをすべて維持することが困難であり、施設をまとめたり効率的に利用することを考えなければなりません。

3月までに3回のワークショップを開き、施設の利活用に向けた要望や課題について意見を交わします。ワークショップや市の検討の状況を地域の皆さんに広報誌でお伝えしていきます。





文化とスポーツの祭典3年ぶりに開催

コロナ禍のため中止していた「大江山地区文化とスポーツの祭典」が開催されました。感染症予防対策として規模を縮小し、作品展示のみとなりましたが、書道や絵画、生け花などたくさんの作品が出展され会場を彩りました。

当日はたくさんの方々が来場され、作品に見入っていました。

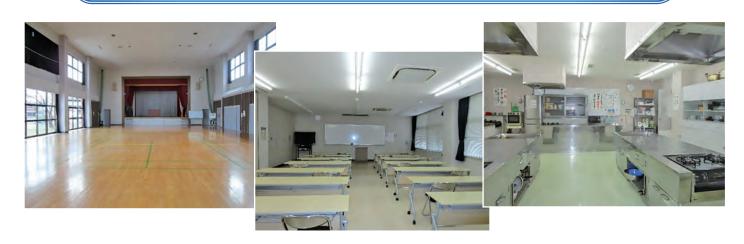








大江山農村環境改善センター施設紹介



改善センターは多目的ホールをはじめ、大小研修室、会議室、調理室などいろんな機能を兼ね備えた 会場があります。用途に合わせお気軽にご利用ください。